

■表変化系・粒高 比較図

表ラバー	変化系表ラバー				粒高ラバー	
	快速ナックル	変化と回転	変化と操作性	変化最大	切れるツツキ	変化とアタック
<p>表面に粒が出ているので、球離れが早い(スピードが出やすい)。裏ソフトに比べて回転量は少ないが、相手の影響も受けにくい。早いラリーで勝負する選手が使うことが多い。</p>	<p>ピンブルミニ 粒が小さめでスピードのあるナックルボールが打てる。攻撃的なナックルアタックを可能とするラバー。</p> <p>表ソフト:変化系 ピンブルミニワン 表一枚:変化系</p>	<p>ピンブルスライド ドライブからナックルまで幅広い球質を生み出し相手を翻弄。攻守でバランス良く得点できるラバー。</p> <p>表ソフト:変化系</p>	<p>ドナックル 操作性を持たせながらも高いナックル効果を発揮。変化を中心に、アタックやカットも組み立てられる。</p> <p>表ソフト:変化系 表一枚:変化系</p>	<p>スーパードナックル ナックル効果を最大限に高めた変化系表ラバー。ナックルブッシュや前後の変化を活かして相手を翻弄。</p> <p>表ソフト:変化系 表一枚:変化系</p>	<p>ウォーレスト コシのある粒高シートで、切れ味抜群のツツキとスピードののった深いカットで相手を押し込む。</p> <p>粒高ソフト:変化系 ウォーレストワン 粒高一枚:変化系</p>	<p>モリストLP テンション系で、やわらかく食い込むことで変化やナックルはもちろん、スマッシュ攻撃も可能に。</p> <p>粒高ソフト:変化系 モリストLPワン 粒高一枚:変化系</p>
高い						
低い						
粒硬さ	硬め	やややわらかめ	やわらかめ	標準	標準	標準
変化						大きい
アタックコントロール	しやすい					